

WEB 問診「SymView」 英語・中国語・韓国語・ポルトガル語 多言語対応問診をリリース ー外国人患者対応による医療機関の負担を ICT 活用でサポートー

株式会社メディアコンテンツファクトリー（本社：福岡市博多区、代表取締役社長：毛塚牧人）は、医療機関向け WEB 問診「SymView」に、新たに多言語対応の問診を搭載し、提供を開始したことをお知らせいたします。今回の機能追加により、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語での問診が可能となります。

The image displays four sequential screenshots of the SymView web application interface, demonstrating its multi-language capabilities. Each screen shows a patient's ID (1111) and a progress bar at 10%.

- Screen 1 (Japanese):** Shows the 'Terms of Service' and 'Agree' button. Below, it lists symptoms in Japanese: '急性症状' (Acute symptoms), '异常发热' (Abnormal fever), '全身症状' (Systemic symptoms), '盗汗, 发热' (Night sweats, fever), '全身有酸痛感' (General body aches), '食欲不振, 体重减轻' (Loss of appetite, weight loss), and '失眠' (Insomnia).
- Screen 2 (Korean):** Shows the '가장 불편한 증상 (1개 선택)' (Most uncomfortable symptom (select 1)). It lists symptoms in Korean: '급성 질환' (Acute illness), '감기나 위장염 등의 증상' (Symptoms of cold or gastroenteritis), '평소와 다른 발열' (Fever different from usual), '호흡기, 소화기 증상이 없는 발열' (Fever without respiratory or digestive symptoms), '전신의 증상' (Systemic symptoms), and '통증에 관한 증상' (Symptoms related to pain).
- Screen 3 (Portuguese):** Shows the 'Sintoma mais grave (escolher um)' (Most serious symptom (choose one)). It lists symptoms in Portuguese: 'Sintomas agudos' (Acute symptoms), 'Febre incomum' (Unusual fever), 'Febre sem sintomas respiratórios ou digestivos' (Fever without respiratory or digestive symptoms), 'Febre que dura mais de uma semana' (Fever lasting more than one week), 'Sintomas sistêmicos' (Systemic symptoms), and 'Sintomas de dor' (Pain symptoms).
- Screen 4 (English):** Shows the 'Sintoma mais grave (escolher um)' (Most serious symptom (choose one)). It lists symptoms in English: 'Sintomas agudos' (Acute symptoms), 'Febre incomum' (Unusual fever), 'Febre sem sintomas respiratórios ou digestivos' (Fever without respiratory or digestive symptoms), 'Febre que dura mais de uma semana' (Fever lasting more than one week), 'Sintomas sistêmicos' (Systemic symptoms), and 'Sintomas de dor' (Pain symptoms).

【多言語対応リリースの背景】

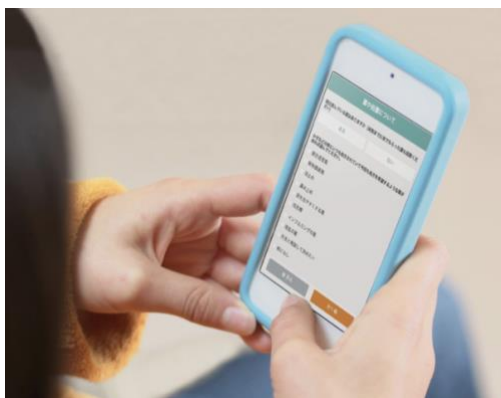
昨今の訪日観光客数、および、外国人労働者数の増加に伴い、全国の医療機関での外国人患者の対応は、急務の課題となっています。訪日観光客数は、2018年に3,000万人を突破し、政府はオリンピック開催年となる2020年には4,000万人超の達成を目指す※1としています。また、働き手不足による外国人労働者数の増加も顕著で、2025年には178万人にのぼるという報告※2もあります。訪日・在留外国人数の増加に比例して、医療機関を受診する外国人も増えるであろうといわれており、医療現場からは不安の声が上がっています。

実際、WEB 問診「SymView」をご利用いただいている全国の医療機関からも、問診の多言語対応については、多くのご要望を頂戴していました。言語の壁により、医師のみならず、看護師などのスタッフも、外国人患者の訴えを深く理解できないことにジレンマを抱えています。このような背景から、多言語対応の WEB 問診を提供することで、医療機関の負担軽減の一助になればと考え、リリースの運びとなりました。

※1 国土交通省観光庁ホームページより ※2 内閣府「経済財政運営の基本方針」より

■WEB 問診「SymView (シムビュー)」

SymView は、従来の紙問診や紙をデジタル化しただけのシステムとは異なり、完全にクラウド化した WEB 問診であるため、来院前に患者自身のスマートフォンで予め問診を入力することが可能です。さらに、電子カルテと連携することで、医療機関の業務効率化を実現します。患者が入力した問診内容を、カルテに記載する医療用語に変換してカルテに貼付けることができるため、受付業務の削減はもちろん、医師の診察効率化にも貢献するサービスです。各医療機関のホームページや各種予約システムとも連携でき、受付で案内せずとも問診入力を済ませてから来院という患者動線をつくることができます。



SymView

無料MCFクリニック

検索

問診票一覧

通知設定

ダッシュボード

FAQ

問診画面

555人

検索条件

診療科、問診ID、患者名

部分一致

検索

クリア

詳細検索

問診実績一覧

完了済みを表示

未記入済みを表示

本日のみ

Displaying 1 - 50 of 147 in total

ID	URL	診療科	患者名	性別	生年月日	来院日時	問診票	詳細	発症期間
64277	111	EMシーエフ	タロウ	男	H30.01.01	05/20 16:48	こどもの発熱	発熱	4日前から
66521		ハカタ	ハルミ	女	H21.08.20	05/20 14:40	再診	定期検診	
66517		ハカタ	ヒロコ	女	S55.04.14	05/20 14:37	再診	定期検診	
66513	00000239	フクオカ	ジロウ	男	S46.08.13	05/20 14:33	耳鼻科問診	めまい	数日から
66504	00023454	モンジン	ハナエ	女	H30.01.01	05/20 14:31	インフルエンザ予...	1回目	
66503	00002858	モンジン	イチロウ	男	H02.02.09	05/20 14:28	インフルエンザ予...	1回目	
66476	00001628	テスト	ハナコ	女	H05.03.03	05/20 13:55	耳鼻科問診	アレルギー	2週間...
64437	12345678	EMシーエフ	タロウ	男	H30.01.01	05/18 08:41	こどもの発熱	発熱	3日前から

■SymView 多言語対応の特徴

対応言語は、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語。患者側の問診入力画面は各言語に対応しています。各言語で入力された問診結果は日本語のカルテ用テキストに自動で変換されます。患者は、各言語で問診入力でき、医療機関はどの言語で回答された問診内容もすべて日本語で確認できる仕様です。

■SymView サービスサイト

<https://www.media-cf.co.jp/service/symview/>

■会社概要

会社名称 株式会社メディアコンテンツファクトリー

本社 福岡市博多区博多駅中央街 8-27 第 16 岡部ビル 5F

設立 1998 年 7 月

代表取締役 毛塚 牧人

事業内容 医療コミュニケーションプラットフォーム事業／広告配信事業

メディアコンテンツファクトリーは、全国の医療機関向けに医療と患者をつなぐコミュニケーションサービスを提供しています。医療機関向けデジタルサイネージでは導入施設 1,700 施設以上で、国内最大のシェアを保有しています。WEB 問診サービス、ホームページサービスなどを手がけ、企画・開発・販売・運用までをすべて自社で行っています。

【本件に関するお問合せ】

株式会社メディアコンテンツファクトリー マーケティング本部 谷口(たにぐち)

TEL. 03-5402-6905 / Mail. mcf@media-cf.co.jp